

小中学校へのクラブハウス設置中止を求める決議

町田市は、「新5ヵ年計画」（行政経営改革プラン）のなかで「スポーツ広場・学校開放事業の再編成」を打ち出した。来年4月からの有料化と予約システム化について学校開放運営委員会への説明をおこなったが、担当部が「全体の仕組みが詳細なところまで私どものところで詰まっていなかった」と認めているように、参加者からは懸念の声が相次いだ。

こうしたなかで、町田市は2014年4月からの有料化について「学校開放運営委員会及び利用団体のご意見を踏まえまして、体育館や校庭の使用料を当面は無料とさせていただく」「クラブハウスを整備した翌年の2017年度の実績を見て有料化するか否かを決めていきたい」と、「行政経営改革プラン」の方針を変更した。また、予約システムについても、「2017年4月までに施設開放が可能なすべての学校に導入していきたいと考えている」と計画を先延ばしにすることを決定した。そして、「使用状況については、すべて調査ができているわけではない」と利用実態調査はこれからおこなうということも明らかになった。

ところが、クラブハウスについては、毎年5校、4年間で20校に整備する方針を変更せず、設置を進めていくとしている。

クラブハウスについて「特にクラブハウスを早急につくってほしいという声はいただいていない」と市議会で答弁があった。説明会では「別に使い道があるのではないか」「子どもたちが利用しないであろうクラブハウスの整備より、学校スポーツ施設の修繕・整備の方が先なのではないか」という意見が出されている。今後、あらためて説明会をおこなうとしているなかで、クラブハウス設置が住民合意を得られないまますすめられることは看過できない。

よって、町田市議会は、町田市に対し、小中学校へのクラブハウス設置中止を求めるものである。

以上、決議する。